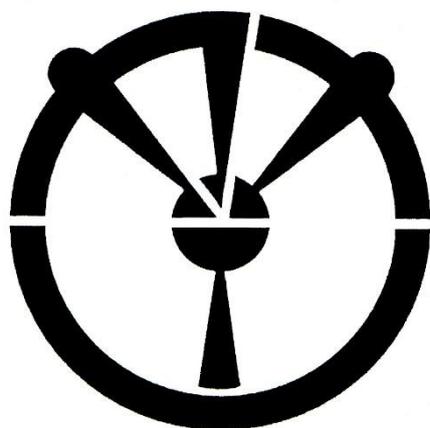


# 河南町土砂災害タイムライン (行政タイムライン)



平成 30 年 6 月

河南町、大阪府富田林警察署、富田林市消防署河南分署、  
大阪管区气象台、大阪府富田林土木事務所、  
河南町社会福祉協議会、河南町消防団、  
株式会社関西電力、西日本電信電話株式会社

## 1. タイムライン策定の目的

本町では、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第42条の規定に基づき、河南町域における防災に関し、町・府・指定地方行政機関・指定公共機関・指定地方公共機関等（以下、「防災関係機関」という。）が処理すべき事務又は業務に関し、総合的かつ計画的な対策を定め、住民の生命、身体、財産並びに町域を災害から保護することを目的として、河南町地域防災計画（以下、「地域防災計画」という。）を策定している。

また、本町での土砂災害の被害は、昭和57年8月に台風第10号により土砂災害が発生し、死者4名、死傷者1名の被害が出た。それ以降、大きな被害は無かったが、平成29年10月に台風第21号とその前から降り続いた長雨の影響により町内各地で土砂災害発生し、人的被害は無かったものの、255箇所でがけ崩れや土石流が発生し、家屋や田畑等に多大な被害を与えた。

風水害は、いつ起こるか分からない地震とは異なり、台風等が発生してから被害が生じるまでには、時間の猶予があり、先を見越した対応により被害を最小限度に留めることができる。

土砂災害については、事前予測が非常に難しい災害の一つであるが、降雨状況や土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域の指定状況に基づき、事前行動を明確にすることで、被害を最小限に留めることが可能である。

そこで、事態の推移に係る時間軸に応じて、各機関が地域防災計画に基づき、的確かつ円滑な対応をとるための組織間の連携や対応内容を明確にし、発災前の段階における早めの対応による被害の最小化を目的として「河南町土砂災害タイムライン（事前防災行動計画）」（以下、「本タイムライン」という。）を策定した。

なお、タイムラインには、防災関係機関が事前にとるべき行動を定めた「行政タイムライン」と、地域の住民がとるべき行動を定めた「行政タイムライン」と、地域の住民がとるべき行動を定めた「コミュニティタイムライン」があり、本タイムラインは、「行政タイムライン」を定めたものである。

## 2. ハザード、リスク、ステージ区分について

### ①ハザードの設定

土砂災害を起こし得る降雨としては、以下の4つのパターンが考えられる。

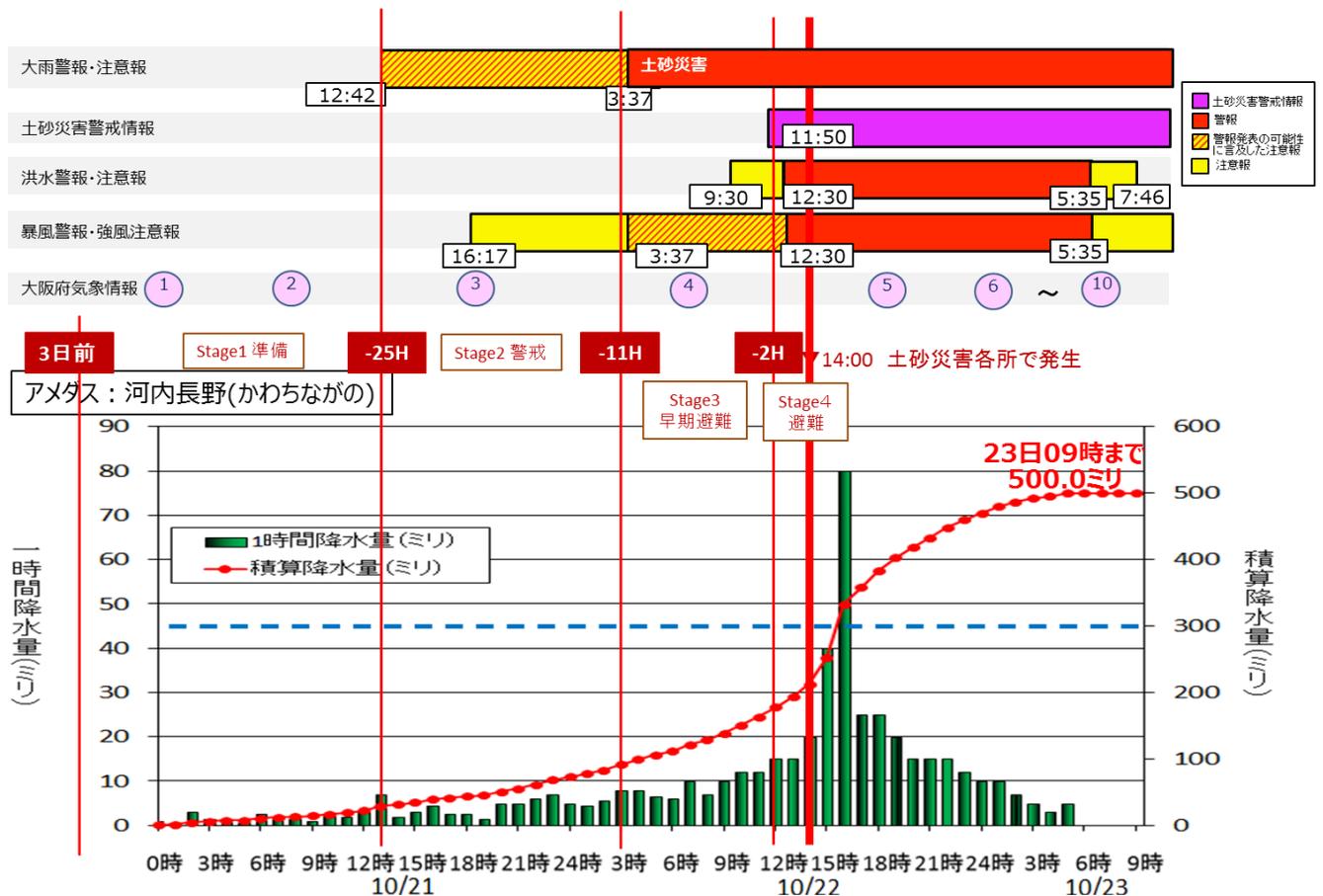
- ・先行降雨+台風型
- ・台風単体型
- ・局地集中豪雨型
- ・前線性豪雨

今回のタイムラインを作成するハザードの設定については、先行降雨+台風型とし、理由は以下のとおりである。

- ・河南町に土砂災害が発生した昭和57年と平成29年の降雨が先行降雨+台風であった。
- ・リードタイムが取れ、タイムライン策定の検討がしやすい。

ただし、局地的豪雨などリードタイムが短い場合もあるので、タイムライン運用に際は、考慮する必要がある。

降雨パターンとしては、平成29年台風第21号を基本とし、土砂災害警戒情報発表後の降雨量を大きくし、避難が難しい状況とするとともに大阪府下で最大級の総雨量を500mmとした。



## ②リスク

土砂災害のリスクとしては、土砂災害警戒区域等になっている。ただ、それ以外にも道路法面なども土砂災害のリスクがあるので避難路や避難所等の設定及び避難時には、注意が必要である。

## ③ステージ区分

タイムラインのステージについては、平常時から災害発生後の応急対策までを6つに区分する。

各ステージの始まりを内閣府が平成 29 年 1 月に改定した「避難勧告等に関するガイドライン」と気象台の業務を考慮して下表のとおり設定をした。また、各ステージの完了目標は、下表のとおりとする。

	Stage 0	Stage 1	Stage 2	Stage 3	Stage 4	Stage 5
ステージ区分	平常時	準備	警戒	早期避難	避難	応急対策
ステージの始まり	台風説明会の実施	土砂災害に関する大雨注意報の発表	大雨警報（土砂災害）の発表	土砂災害警戒情報の発表	特別警報の発表等	
完了目標	平時からの備え	ゼロアワーまでの対応方針を決めて庁内および関係機関に伝達	現場活動・避難支援活動の開始可能状態	避難に時間のかかる人の避難を完了	全員が安全な場所へ避難完了	

河南町 土砂災害タイムライン 総括表 (H30試行運用版)

項目	主管部署	行動目標	ステージ						
			ステージ0 平時 平時からの備え	ステージ1 準備 ゼロアワーまでの対応方針を決めて町内に伝達	ステージ2 警戒 現場活動・避難支援活動の開始可能状態	ステージ3 早期避難 避難に時間のかかる人の避難を完了	ステージ4 避難 全員が安全な場所へ避難完了	ステージ5 応急対策 発災後の応急対応・復旧対策	
時間の目安(H29.台風第21号時)				-72H	-25H	-11H	-2H	0H	
配備体制	台風接近時					事前配備本部	災害警戒本部	災害対策本部	
	台風接近時以外					事前配備本部	災害警戒本部	災害対策本部	
防災情報	大阪管区気象台	000	0000		0001 台風説明会の開催	0002 大雨注意報(土砂)発表	0003 大雨警報(土砂)発表	0004 土砂災害警戒情報発表	0005
	本部(大阪府)	001	0010 気象情報の発表(行動のトリガー)		0011	0012	0013 「土砂災害の防災情報」の3時間後予測雨量が土砂災害発生危険基準線(CL)を超えると予測される場合	0014 「土砂災害の防災情報」の2時間後予測雨量が土砂災害発生危険基準線(CL)を超えると予測される場合	0015 「土砂災害の防災情報」の実況雨量で土砂災害発生危険基準線(CL)を超えている場合
0100 情報・指揮	本部	101	1010 タイムライン運用管理	1011 タイムラインにかかわる経営資源の整備	1012 タイムライン立ち上げ判断	1013 ステージ2への移行判断	1014 ステージ3への移行判断	1015 ステージ4への移行判断	1016 ステージ5への移行判断
		102	1020 避難情報の発表	1021	1022	1023 避難準備・高齢者等避難開始	1024 避難勧告	1025 避難指示(緊急)	
	総務部(秘書企画課)(危機管理室)(総務課)(施設整備担当)(人事財政課)(契約検査室)(議事事務局)	103	1030 気象情報収集	1031 データ収集の準備	1032 気象情報の把握	1033 気象情報の把握	1034 気象情報の把握	1035 気象情報の把握	
		104	1040 職員の動員配備	1041 職員参集システムの構築・確認	1042 職員への連絡	1043 職員への連絡	1044 職員への連絡	1045 動員体制の管理(交代・休憩)	
		105	1050 町民への情報伝達	1051 情報伝達システムの点検・管理	1052 警戒の呼びかけ	1053 早期避難呼びかけ	1054 避難の呼びかけ	1055	
(関係機関)	土木事務所	106	1060 情報収集	1061 観測機器の点検	1062 現場パトロール情報の収集	1063 気象・水文情報の把握	1064 気象・水文・防災体制・避難情報の把握	1065 被災情報の把握	
		107	1070 情報提供	1071 現場パトロール・工事情報の提供	1072 気象情報の提供	1073 ホットラインの実施	1074 ホットラインの実施	1075	
		108	1080 支援体制の確立	1081 支援物資の備蓄状況の確認	1082	1083 役場・避難所の状況確認	1084 支援ニーズの把握	1085 支援物資の提供	
200 現場活動	防災部(地域整備課)(環境・まちづくり推進課)	201	2010 被害拡大の防止	2011 点検・訓練	2012 危険個所の事前対応	2013 危険個所の監視・対応	2014 危険個所の監視・対応	2015 被災箇所対応	
		202	2020 避難路の確保	2021 避難路確保計画	2022 避難路の危険個所把握	2023 避難路の安全確保	2024 避難路の安全確保	2025 避難路の規制・復旧	
		203	2030 現場情報の把握	2031 連絡体制の整備	2032 情報機器の確認	2033 現場状況の確認	2034 避難状況の確認	2035 被害状況の確認	
		204	2040 現場情報の共有	2041 相互共有手段の確立	2042 現場情報の共有	2043 現場情報の共有	2044 現場情報の共有	2045 被災情報の共有	
		205	2050 現場での連携	2051	2052 連携体制の確立	2053 早期避難誘導活動	2054 避難誘導活動	2055 被害状況の把握	
	上下水道部(上下水道課)	206	2060 飲料水の確保	2061 給水訓練	2062 機材保管場所の周知	2063 資材・人員確保	2064 給水活動準備	2065 給水活動	
		消防団	207	2070 救助・水防活動	2071 教育・訓練	2072	2073 副分団長以上の詰所への招集	2074 各分団詰所への招集救助活動※台風接近時以外	2075 各分団詰所への招集救助活動※台風接近時以外
		消防署	208	2080 消防隊員の体制整備	2081	2082	2083 管内危険箇所パトロール	2084 管内危険箇所パトロール	2085 救助活動
(関係機関)	警察署	209	2090 要員の体制整備	2091 教育・訓練と防災意識の醸成	2092	2093	2094 署員の非常参集	2095	
	土木事務所	210	2100 現場のパトロール	2101 パトロール準備	2102 現場活動の把握	2103 管内パトロール強化	2104 管内パトロール強化	2105 管内パトロール強化	
		211	2110 安全な通行の確保	2111 平常時の情報収集	2112 要注意箇所の事前把握	2113 監視・対応	2114 監視・対応	2115 応急対応	
300 住民の避難支援	救助部(住民生活課)(保険年金課)	301	3010 避難所開設・運営	3011 避難所開設手順の周知	3012 避難所開設準備事項の確認	3013 避難所開設準備	3014 避難所開設・運営	3015 避難所開設・運営	
		302	3020 避難者への給食実施	3021	3022	3023 学校給食センターの災害時の稼働要請の準備	3024 食材調達先の確認	3025 学校給食センターの災害時の稼働	
	消防団	303	3030 避難誘導	3031 団員の受持区域明確化(団員不在地区の受持範囲)	3032	3033 副分団長以上の詰所への招集	3034 各分団詰所への招集高齢者・要介護者の避難誘導※台風接近時	3035 救助現場での交通整理避難者の誘導等※台風接近時以外	
400 児童・生徒の避難	教育部(教育課)(こども1ばん課)(かなんこども園)(中央保育園)	401	4010 防災教育	4011 避難路確認・防災訓練	4012	4013	4014	4015	
		402	4020 児童の安全確保	4021 学校、保護者間の連絡体制の確立	4022 学校、教育委員会間の情報共有口	4023 児童等の安全な引き渡し	4024	4025 被災後の児童の安全確保とケア	
		403	4030 学校等の施設被災への対応	4031 学校施設の被害予防対策	4032	4033 危険箇所への立入禁止措置	4034	4035 被災箇所の立入禁止措置	
500 ライフラインの確保	NTT	501	5010 被災設備の早期復旧	5011 災対機器の準備・点検	5012 情報連絡体制の確立	5013 監視・情報提供	5014	5015 応急災害対策の実施口	
	関西電力	502	5020 電気機能維持	5021 社内体制の構築	5022 施設・資機材の点検	5023 災害対策組織の立上げ	5024 地域災害状況収集、設備被害把握	5025 復旧対応の実施	
600 支援体制の構築	社会福祉協議会	601	6010 ボランティアセンター開設・運営	6011 ボランティアセンター開設場所の適正な条件の決定、駐車場	6012	6013	6014	6015 ボランティアセンター開設	
		602	6020 被災時のボランティアへの支援体制の確立	6021 ボランティアの作業内容や危険地帯での作業の取り決め	6022	6023	6024	6025 ボランティアセンター運営人員の確保	

ステージ	ステージ内の完了事項	No.	行動項目	行動細目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18				
					河南町							河南町消防団	富田林市消防署	大阪管区気象台	大阪府河川室	大阪府危機管理室	大阪府富田林土木	富田林警察署	河南町社会福祉協議会	民生委員児童委員	関西電力	N T T 西日本				
ステージ0 平時	平時からの備え	1	1010	タイムラインにかかわる経営資源の整備	1.人員体制の整備 2.資材の確保 3.機材メンテナンス 4.機材・設備の使用方法の確認 5.予算措置	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		2	1030	データ収集の準備	1.防災気象情報の理解 2.気象情報サイトの認識・習熟 3.説明会等への参加	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		3	1040	職員参集システムの構築・確認	1.体制表の作成・管理 2.体制表の周知	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		4	1050	情報伝達システムの点検・管理	1.設備の点検・管理 2.音達状況の確認	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		5	1060	観測機器の点検	1.雨量計等の点検 2.欠測情報の把握	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		6	1080	支援物資の備蓄状況の確認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		7	2010	点検・訓練	1.危険箇所の事前把握 2.年次点検・通常点検 3.災害対応訓練	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		8	2020	避難路確保計画	1.避難路の重要度の位置づけ 2.計画見直し(必要に応じて)	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		9	2030	連絡体制の整備	防災無線での通信系統の確認・点検	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		10	2040	相互共有手段の確立		○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		11	2060	給水訓練		○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		12	2070	教育・訓練	1.土のうづくり訓練 2.救命訓練 3.本部との情報連絡訓練 4.無線機取扱訓練	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		13	2090	教育・訓練と防災意識の醸成	1.職員の教育・訓練 2.CR活動による意識醸成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○
		14	2100	パトロール準備		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○
		15	2110	平常時の情報収集	1.週間予報など気象情報を把握 2.管内パトロール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○
		16	3010	避難所開設手順の周知	1.開設手順の確認 2.開設訓練 3.備蓄物資確保	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		17	3030	団員の受持区域明確化(団員不在地区の受持範囲)		○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		18	4010	避難路確認・防災訓練	1.避難訓練 2.避難路安全確保	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		19	4020	学校、保護者間の連絡体制の確立	連絡先の把握・調整	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		20	4030	学校施設の被害予防対策	定期的な点検	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		21	5010	災対機器の準備・点検口		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
		22	5020	社内体制の構築	緊急時連絡体制他確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○
		23	6010	ボランティアセンター開設場所の適正な条件の決定、駐車場		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○
		24	6020	ボランティアの作業内容や危険地帯での作業の取り決め		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○



ステージ	ステージ内の完了事項	No.	行動項目	行動細目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18			
					本 部	総 務 部	防 災 部	救 助 部	上 下 水 道 部	教 育 部	会 計 部	河 南 町 消 防 団	富 田 林 市 消 防 署	大 阪 管 区 気 象 台	大 阪 府 河 川 室	大 阪 府 危 機 管 理 室	大 阪 府 富 田 林 土 木	富 田 林 警 察 署	河 南 町 社 会 福 祉 協 議 会	民 生 委 員 児 童 委 員	関 西 電 力	N T T 西 日 本			
ステージ3 早期避難  大雨警報（土砂） 発表  「土砂災害の防災情報」の3時間後予測雨量が土砂災害発生危険基準線（CL）を超えると予測される場合	避難に時間のかかる人の避難を完了	60	1013	ステージ3への移行判断	1.庁議招集 2.対応計画更新	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		61	1023	避難準備・高齢者等避難開始		◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		62	1033	気象情報の把握	1.関係機関との情報共有 2.助言を受ける	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○										
		63	1043	職員への連絡	1.連絡体制の確立 2.連絡体制の管理	○	◎	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○				
		64	1053	早期避難呼びかけ		○	◎	○	○	○	○	○	○	○											
		65	1063	気象・水文・防災体制・避難情報の把握	1.雨量・水位情報把握 2.市町村の体制把握 3.市町村の避難情報発令状況の把握												○	○	◎						
		66	1073	ホットラインの実施				○							○	○	○	○	◎	○					
		67	1083	役場・避難所の状況確認		○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	◎						
		68	2013	危険箇所の監視・対応	1.警戒パトロール 2.危険箇所の対応 3.協力会社への連絡 4.ため池管理者への連	○	○	◎	○	○	○	○	○	○						○	○				
		69	2023	避難路の安全確保	1.点検パトロール 2.現地対応	○	○	◎	○	○	○	○	○	○						○					
		70	2033	避難状況の確認		○	○	◎						○											
		71	2043	現場情報の共有		○	○	◎	○	○	○	○	○	○						○	○				
		72	2053	早期避難誘導活動		○	○	◎	○	○	○	○	○	○						○	○				
		73	2063	給水活動準備		○	○	○	○	◎	○	○	○	○											
		74	2073	副分団長以上の詰所への招集	1.受持ち区間のパトロール強化 2.各団員に状況周知	○	○	○	○	○	○	○	◎	○						○					
		75	2083	管内危険箇所パトロール	危険箇所（山林・河川等）の巡回	○	○	○	○	○	○	○	○	◎						○					
		76	2103	管内パトロール強化				○									○	○	◎						
		77	2113	監視・対応	1.支障発生の監視 2.規制等対応の実施 3.規制情報の提供	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	◎	○			○	○
		78	3013	避難所開設・運営	1.開設・受け入れ 2.居住スペース割り振り 3.運営体制づくり 4.通信手段の確保	○	○	○	◎	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○			
		79	3023	学校給食センターの災害時の稼働要請の準備	1.災害規模に応じて稼働を判断 2.稼働要請の準備	○	○	○	○	○	◎	○													
80	3033	副分団長以上の詰所への招集		○	○	○	○	○	○	○	◎	○						○	○	○	○				
81	4023	児童等の安全な引き渡し	1.保護者への連絡 2.引き渡し	○	○	○	○	○	◎	○	○	○								○	○				



ステージ	ステージ内の完了事項	No.	行動項目	行動細目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18			
					本 部	総 務 部	防 災 部	救 助 部	上 下 水 道 部	教 育 部	会 計 部	河 南 町 消 防 団	富 田 林 市 消 防 署	大 阪 管 区 気 象 台	大 阪 府 河 川 室	大 阪 府 危 機 管 理 室	大 阪 府 富 田 林 土 木	富 田 林 警 察 署	河 南 町 社 会 福 祉 協 議 会	民 生 委 員 児 童 委 員	関 西 電 力	N T T 西 日 本			
ステージ5 応急対策  「土砂災害の防災情報」の実況雨量で土砂災害発生危険基準線（CL）を超えている場合	発災後の応急対応・復旧対策	104	1015	ステージ5への移行判断		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		105	1025	避難指示（緊急）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		106	1035	気象情報の把握	1.関係機関との情報共有 2.助言を受ける	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		107	1065	被災情報の把握	1.被害情報の把握 2.被害対応状況の確認											○	○	○							
		108	1085	支援物資の提供		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○							
		109	2015	被災箇所対応	1.被災状況の確認 2. 応急対応	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○					
		110	2025	避難路の規制・復旧	1. 通行止、迂回路の確保 2. 関係機関への連絡 3. 応急復旧（重要路線から）	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○						
		111	2035	被害状況の確認		○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○					
		112	2045	被災情報の共有		○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○					
		113	2055	被害状況の把握		○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○					
		114	2065	給水活動	1.断水範囲等の状況把握 2.給水計画 3.応援要請	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
		115	2075	各分団詰所への招集 救助活動 ※台風接近時以外	1.パトロール活動 2.救助活動 3.水防活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○					
		116	2085	救助活動		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○						
		117	2105	管内パトロール強化				○									○	○	○						
		118	2115	応急対応		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	
		119	3015	避難所開設・運営	1.避難所の安定化 2.避難所の統廃合・撤収計画	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
		120	3025	学校給食センターの災害時の稼働	1.食材・食数の把握 2.必要に応じて稼働	○	○	○	○	○	○	○	○												
		121	3035	救助現場での交通整理 避難者の誘導等 ※台風接近時以外		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○		
		122	4025	被災後の児童の安全確保とケア	1.安全確認できるまでの児童等の待機 2.児童東都家族の被災状況把握 3.教職員への応援要請 4.被災児童等の就学支援の体制整備 5.被災児童等の安全確保 6.被災児童等の経過観察と心のケア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○		
		123	4035	被災箇所の立入禁止措置	・規制線の設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○						
124	5015	応急災害対策の実施	・災对本部へ移行 ・特設公衆電話の設置検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
125	5025	復旧対応の実施	電力設備の応急復旧による応急送電	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
126	6015	ボランティアセンター開設		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○						
127	6025	ボランティアセンター運営人員の確保		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○						